

概 要

1. コース： 新神戸駅＝市が原～（天狗道）～摩耶掬星台
2. 実施日： 2011年12月10日（土）
3. 天 候： 晴れ 時々 曇り
4. 参加者： ビジター24名、会員17名（計41名）
5. 出発にあたっての留意事項
 - ・ 全山縦走コースが主眼であるので、前回の終点 市が原までは特に観察活動をせずに、展望台での着衣調整と水分補給以外は立ち止まらずに直行する。
 - ・ 今回のコースはポピュラーな一般登山道であり、コース途中での説明は他の登山者への迷惑を考慮して、ポイントを決めて説明を行う。
 - ・ 出発前に簡単なストレッチ体操を実施
 - ・ 観察は、ビジター様（24名）を一括してご案内するため、ハンディマイクを使用する。
（メイン解説担当：大橋）

今回の重点観察事項：「天狗道における樹肌の観察」

- ・ 当日配布資料（別紙資料①）に32種の樹皮の写真をリストアップし、コース途上の実際の樹肌の状況とを見比べながら、参加者に説明。
ただ、その内、5種についてはリスト上では樹木の名を伏せて現地にて参加者ご自身で考えていただくクイズ形式を取り入れた。
- ・ 解説ポイントは、当初3ヶ所程度としていたが、コース後半では他の一般登山者も少なくなり、状況を見ながらコース途中での解説も随時実施した。
- ・ コースタイム

新神戸 出発	9時20分
市が原 出発	10時25分
学校林道分岐 昼食後出発	12時40分
掬星台 到着	13時45分



出発前の準備体操



解説風景

樹肌解説植物の一例

・市が原～第1ピーク

エノキ、クマノミズキ、ヤブツバキ、コナラ、アカメガシワ、アオキ、シロダモ、オオバヤシャブシ、カゴノキ、ハゼノキ、他

(草本 コミカンソウ)

・第1ピーク～第2ピーク

スダジイ、アカシデ、ソヨゴ、リョウブ、ヤマザクラ、シラカシ、ネジキ、アセビ、マテバシイ、他

・第2ピーク～摩耶山

ウラジロノキ、カラスザンショウ、タカノツメ、ウリハダカエデ、アカガシ、モミ、他



「この木の樹肌の特徴は・・・」



この木はなんだ？



この木はなんだ？

* クイズ樹木の回答 → ①アカシデ ②オオバヤシャブシ ③カゴノキ
(昼食後に第2ピークで発表) ④コナラ ⑤リョウブ

配布資料

- ① 天狗道の樹木の特徴ある樹肌
- ② コース概要地図

その他、結果等について

- ・急登箇所が多い尾根道であるが、全員元気で予定時間より早く到着出来た。
- ・登山コースが狭いのでマイク使用は好評であった。
- ・新神戸～市が原では、他の団体登山の参加者（約100名）、その他のグループ登山者、一般登山者等で大混雑、急きょ「六甲山自然案内人の会」のプラカードを掲げて歩いたのが好評であった。（団体の先導旗があるとよいと思われる。）

以上 （報告者 太田）

配布資料①

六甲天狗道の樹木の特徴ある樹肌(空欄の木の名前分かりますか?)

(2011年12月10日 六甲山自然案内人の会 定例観察会用資料 全2枚32種)

配布資料②

六甲山自然案内人の会

23. 12. 10.

平成23年12月定例観察会コースMAP

(全山縦走路 市ヶ原 ~ 掬星台)

